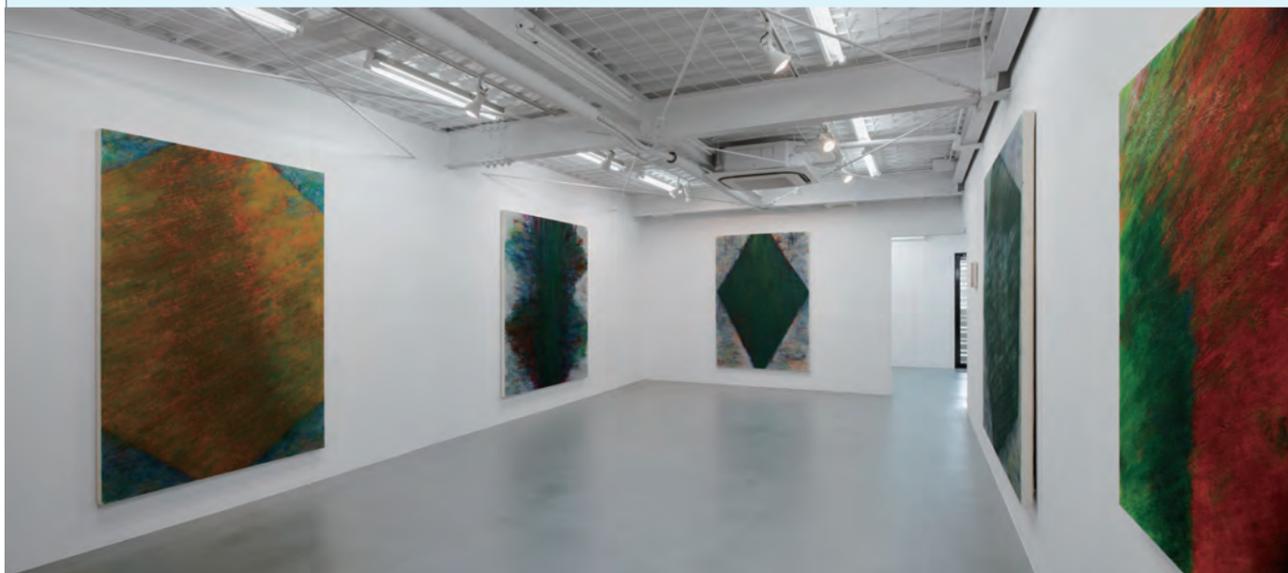


冬の企画展

アートドキュメント2015 佐川晃司展 絵画—見ることの向こう



参考：佐川晃司展「絵画意識」展示風景（ギャラリー16・京都）2013年

シリーズ企画 18 回目は、現代絵画で新たな表現を試み、独自の絵画を探究し続ける画家 佐川晃司（福井市出身）氏を招待します。風景を抽象的に表現する氏の絵画は、緑や青、黄など樹木の色を基調に何層も塗り重ねられ、静謐で深い情感のある作品世界へと鑑賞者を誘います。本展では初期の作品から新作、近作まで、油彩画、ドローイング約 50 点をご紹介します。



佐川 晃司 Koji SAGAWA
1955 福井県生まれ
1979 東京芸術大学美術学部卒業
1985 東京芸術大学美術研究科博士後期課程満期退学
現在 京都精華大学芸術学部教授 京都市在住

関連イベント 1

○対談 佐川晃司 × 土岡秀一（金津創作の森館長・美術評論家）
日時：1月16日（土）14：00～15：00
会場：アートコア ミュージアム-2
定員：100人 入場無料

年末年始休館日のお知らせ

【アートコアおよび創作工房】
12/28（月）～1/4（月）
【ガラス工房】
12/28（月）～1/5（火）
【レストランアンビション】
12/27（日）～1/6（水）



○（公財）金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/> E-mail sousaku@city.awara.lg.jp
○アンビション（レストラン&森の結婚式）月曜休業（祝日の場合は翌平日休業） 問合せ アンビション TEL.73-4141

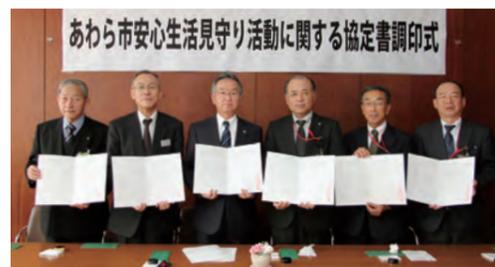
おいしく楽しく食を学ぼう！

◆11月28日（土）保健センターほか



「たべて、まなぼっさ！」と題して「食と健康フェア」を開催しました。地元食材を使った食の販売や手作り体験、クイズによる体験型学習など、さまざまな食と健康に関するコーナーが設けられました。来場者は越のルビーのハヤシライスを味わったり、打ち豆作り体験をしたりして、楽しみながら食と健康についての理解を深めていました。

事業者の皆さんと協力して見守りを



11月27日にあわら市役所で、市内の高齢者、障害者、子どもを見守る体制を整備するため、「あわら市安心生活見守り活動に関する協定書調印式」を行いました。

集配業務を行う福井県民生活協同組合、花咲ふくい農業協同組合、市内を管轄する郵便局の皆さんに、異変を察知した場合の市役所への通報や行方不明者の捜索などに通常業務の範囲内でご協力いただきます。



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！

認知症になってもこのまちで

◆11月14日（土）中央公民館



「認知症を考えるつどい」では「いつまでもこの街で暮らそう」と題して福祉ボランティア・劇団たからぶねによる講演と寸劇が行われ、認知症について理解することや家族や地域で認知症の人を支えることの大切さを伝えました。

金津高校吹奏楽部のステージでは、ダンスを取り入れた演奏を披露。来場者も一緒に体を動かしながら元気な演奏を楽しんでいました

元気に大きくなってね

◆11月17日（火）北湯湖



北湯小学校の1・2年生14人がフナの稚魚放流のお手伝いをしました。児童たちは「大きくなあれ」と言いながら一斉にバケツから放ち、元気に泳いでいくフナを手を振って見送りました。

また、北湯漁業協同組合の人にフナの生態や味などについて質問したり、フナにそっと触れてみたりして、フナ漁についてしっかり学んでいました。